

令和 8 年度 学習の手引き

教科名	国語科	年次	3学年	使用教材 大修館書店『国語表現』 常用漢字の1・2トライ(浜島書店)
科目名	国語表現	必修		
		単位	2	

科目の目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

学習方法

(1) 授業について

- ① 話し合いやグループワークでは、自分の考えを深めるとともに、他者の視点を知ることが意識しましょう。
- ② さまざまな文章を読んで、論理的に考える力や他者に共感する力、想像する力を養いましょう。
- ③ 自分の考えを他者に分かりやすく伝えることを意識して、作文や発表、プレゼンテーションなどの活動に取り組みましょう。

(2) 学習の留意点

- ① 意味や使い方がわからない語句や漢字は、chromebookや国語辞典を活用して必ず調べましょう。
- ② ワークシートや作文、レポート等の提出期限を確認し、計画的に取り組みましょう。
- ③ わからないことはそのままにせず、質問しましょう。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。
②	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。
③	主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
A A B	9	
A B B	8	4
A A C	7	
B B B	6	3
A B C	5	
B B C	4	
A C C	3	2
B C C	2	
C C C	1	1

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備考
授業内の活動への参加状況	○	○	◎	発言や取り組みの内容
スピーチ・グループ発表	○	◎	○	内容、発表の仕方
作文・プリント等への取り組み	○	◎	◎	内容、見やすさ、わかりやすさ
単元テスト	◎	◎	○	内容、理解度
小テスト	○	○	◎	取り組み

◎特に重視する点

内容のまとめりごとの評価規準

科目名：国語表現

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容のまとめり				
1	話す・聞く	話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、わかりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。	自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。	積極的に学習課題に沿って表現の工夫をしたり、話したり聞いたりする活動を行い、適切な評価を行おうとしている。
2	書くこと	主張と論拠など情報と情報との関係について理解し、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解し、自分の考えを明確に述べている。	自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方を工夫している。	目的や意図に応じて適切な内容や形式について粘り強く選び、表現する中で、自らの学習を調整しようとしている。
3	読むこと	主張と論拠、個別の情報と一般化された情報との関係や情報の妥当性、信頼性の吟味の仕方について理解している。	目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。	文章の内容を的確にとらえ、学習課題に沿って理解しようと進んで取り組んでいる。
4				
5				
6				
7				
8				

年間学習計画

教科(国語)学年(3)
履修形態(必修)

科目(国語表現)
単位(2)

書くこと:47h 話す聞くこと:23h

学期	時	単元名 (内容のまとめ)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	評価の 観点		
							①	②	③
前	10h	自己PRと面接 (書くこと)10h	4 志望理由書を書こう 5 自己推薦書や学修計画書を書く	・志望先についての情報を適切な方法で集める。 ・調べたこと、やりたいこと、自己PRの三つを結びつけて、説得力のある志望理由を書く。 ・志望先に提出する書類に求められていることを適切に理解する。 ・具体的で要素の関連性を重視した書類を書く。 ・適切な言葉遣いで書類を書く。	・発見力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み スピーチ・グループ発表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	6h	自己PRと面接 (話す・聞く)6h	6 面接にチャレンジ 7 グループディスカッションをしよう	・適切な言葉遣いや態度で面接の受け答えをする。 ・質問に対して、具体的で説得力のある答え方で答える。 ・グループディスカッションのねらいを理解する。 ・積極的に話し合いに参加し、話し合いに貢献している。 ・ほかの人の話をよく聞き、その趣旨や価値を理解している。	・発見力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み スピーチ・グループ発表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4h	メディアを駆使する (書くこと)4h	1 通信文を書き分ける	・さまざまな通信文の形式を理解する。 ・相手や目的に応じて適切な形式を選び、通信文を書く。	・発見力 ・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み スピーチ・グループ発表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
後	3h	メディアを駆使する (話す・聞く)3h	2 電話を使いこなす	・初対面や目上の相手に対する電話での話し方を理解する。 ・相手に応じた適切な言葉遣いや応答のしかたを理解する。	・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み スピーチ・グループ発表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4h	メディアを駆使する (話す・聞く)4h	3 電子メールを活用しよう 4 ネット社会との付き合い方	・電子メールを活用する上でのエチケットを理解する。 ・ネットを用いたコミュニケーションの特長と使用する上での留意点を理解する。	・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み スピーチ・グループ発表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4h	メディアを駆使する (書くこと)4h	6 メディアと情報	・情報が編集されていることを理解する。 ・メディアごとに立場や条件が異なり、情報の伝え方が異なることを理解する。	・発見力 ・学ぶ力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み スピーチ・グループ発表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5h	会話・議論・発表 (話す・聞く)5h	1 相手や場面に 応じた会話 2 建設的な議論 の進め方	・場面にふさわしい言葉遣いを考える。 ・適切な言葉遣いでロールプレイをする。 ・話し合いのステップを意識しながら話し合いに参加し、建設的な議論になるように協力し合う。 ・話し合いに積極的に参加し、結論を出すために貢献する。	・発見力 ・学ぶ力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み スピーチ・グループ発表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5h	会話・議論・発表 (話す・聞く)5h	3 スピーチをしよう	・話すことの順序を考えて、わかりやすいショートスピーチをする。 ・話し手が話しやすい聞き方を考える。	・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み スピーチ・グループ発表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4h	表現を楽しむ (書くこと)4h	3 日常生活の正しい過ごし方	・読者を意識して、物事の手順をわかりやすく書いて伝える。 ・接続表現や順序を表す言葉などを効果的に用いる。	・発見力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

5h	表現を楽しむ (書くこと)5h	8 みんなで作ろう国語辞典	<ul style="list-style-type: none"> 辞書に親しみを持ち、言葉を意識し、語彙を広げ、言語感覚を豊かにする。 辞書の言葉の定義のしかたや構成要素を意識し、わかりやすく適切な説明を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 発見力 探究力 グローバル力 思考力 表現力 寛容力 自己指導力 	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スピーチ・グループ発表 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5h	表現を楽しむ (書くこと)5h	10 エッセイを書こう	<ul style="list-style-type: none"> 読者を意識し、ほかのエッセイを参考にしながら、構成、文体、表現などを意識してエッセイを書く。 書き上げたエッセイを読み返し、ほかの人の意見なども取り入れて推敲する。 	<ul style="list-style-type: none"> 発見力 探究力 グローバル力 思考力 表現力 自己指導力 	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
15h	小論文・レポート入門 (書くこと)15h	1 小論文とは何か 2 反論を想定して書く	<ul style="list-style-type: none"> 小論文の基本的な書き方を理解する。 意見を筋道を立てて書く。 原稿用紙の使い方や推敲の観点を理解する。 反論を想定して小論文を書くことの意味を理解する。 反論を想定して書く構成を理解し、それに沿って小論文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 学ぶ力 探究力 グローバル力 思考力 判断力 表現力 自己指導力 	授業内の活動への参加状況 作文・プリント等への取り組み <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修		
科目名	国語表現	教材 題材	4 志望理由書を書こう	育成する 資質・能力	
単位数	2		5 自己推薦書や学修計画書を書く		・発見力 ・探究力 ・行動量
単元名	自己PRと面接				・思考力 ・判断力 ・表現力
内容のまとめ	(書くこと)10h		・コミュニケーション力		
単元の目標	知識・技能 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。	思考・判断・表現 ・目的や意図に応じて、志望先と自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にする。 ・自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫する。	主体的に学習に取り組む態度 ・文書を書くときの留意点や、より説得力のある書類を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組む。		
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・志望先についての情報を適切な方法で集める。 ・調べたこと、やりたいこと、自己PRの三つを結びつけて、説得力のある志望理由を書く。 ・志望先に提出する書類に求められていることを適切に理解する。 ・具体的で要素の関連性を重視した書類を書く。 ・適切な言葉遣いで書類を書く。 				
単元の評価規準	知識・技能 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。〔(1)イ〕	思考・判断・表現 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、志望先と自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。〔B(1)ア〕 ・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。〔B(1)エ〕	主体的に学習に取り組む態度 ・文書を書くときの留意点や、より説得力のある書類を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。”		
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○	
	作文・プリント等への取り組み	○	○	○	
配当時間	10時間				
補足等					

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	6面接にチャレン ジ	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	自己PRと面接			
内容のまとめ	(話す・聞く)6h			
				・発見力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> 目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 視点を明確にして聞きながら、話の内容に対する共感を伝えたり、相手の思いや考えを引き出したりする工夫をする。 互いの主張や論拠を吟味したり、進行や展開を助けるために発言を工夫したりしながら、話し合いのしかたや結論の出し方を工夫する。 		<ul style="list-style-type: none"> “グループディスカッションに興味をもち、学習に意欲的に取り組む。”
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> 適切な言葉遣いや態度で面接の受け答えをする。 			
	<ul style="list-style-type: none"> 質問に対して、具体的で説得力のある答え方で答える。 			
	<ul style="list-style-type: none"> グループディスカッションのねらいを理解する。 積極的に話し合いに参加し、話し合いに貢献している。 			
	<ul style="list-style-type: none"> ほかの人の話をよく聞き、その趣旨や価値を理解している。 			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> 目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。[(1)イ] 	<ul style="list-style-type: none"> 視点を明確にして聞きながら、話の内容に対する共感を伝えたり、相手の思いや考えを引き出したりする工夫をしている。[A(1)カ] 互いの主張や論拠を吟味したり、進行や展開を助けるために発言を工夫したりしながら、話し合いのしかたや結論の出し方を工夫している。[A(1)キ] 		<ul style="list-style-type: none"> “グループディスカッションに興味をもち、学習に意欲的に取り組もうとしている。”
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み	○	○	○
	スピーチ・グループ発表		○	○
配当時間	6時間			
補足等				

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	1通信文を書き分ける	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	メディアを駆使する			
内容のまとめ	(書くこと)4h			
				・発見力 ・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力
単元の目標	知識・技能 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色、通信文ごとの形式の違いについて理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。	思考・判断・表現 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現のしかたを工夫する。 ・「書くこと」において、紹介、連絡、依頼などの実務的な手紙や電子メールを書く。	主体的に学習に取り組む態度 ・さまざまな通信文の使い分けや、手紙の書き方に興味をもち、意欲的に学習に取り組む。	
単元の学習内容	・さまざまな通信文の形式を理解する。 ・相手や目的に応じて適切な形式を選び、通信文を書く。			
単元の評価規準	知識・技能 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色、通信文ごとの形式の違いについて理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。〔(1)イ〕	思考・判断・表現 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現のしかたを工夫している。〔B(1)オ〕 ・「書くこと」において、紹介、連絡、依頼などの実務的な手紙や電子メールを書いている。〔B(2)エ〕	主体的に学習に取り組む態度 ・さまざまな通信文の使い分けや、手紙の書き方に興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み	○	○	○
	スピーチ・グループ発表		○	○
配当時間	4時間			
補足等				

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	2電話を使いこなす	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	メディアを駆使する			
内容のまとめ	(話す・聞く)3h			
				・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。	・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選んだり、電話におけるマナーを意識したやりとりを工夫したりするなど、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫する。	・電話での効果的なやりとりのしかたに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。”	
単元の学習内容	・初対面や目上の相手に対する電話での話し方を理解する。 ・相手に応じた適切な言葉遣いや応答のしかたを理解する。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。[(1)イ]	・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選んだり、電話におけるマナーを意識したやりとりを工夫したりするなど、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。[A(1)エ]	・電話での効果的なやりとりのしかたに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。”	
主な 評価 方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み	○	○	○
	スピーチ・グループ発表		○	○
配当時間	3時間			
補足等				

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	3電子メールを活用しよう	育成する 資質・能力
単位数	2		4ネット社会との付き合い方	
単元名	メディアを駆使する			
内容のまとめ	(話す・聞く)4h			
				<ul style="list-style-type: none"> ・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子メールの特徴を理解し、注意点や適切な表現のしかたを意識して電子メールを送る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット社会との付き合い方について興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。” 	
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・電子メールを活用する上でのエチケットを理解する。 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットを用いたコミュニケーションの特長と使用する上での留意点を理解する。 			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解する。[(1)ア] 	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、電子メールの特徴を理解し、注意点や適切な表現のしかたを意識して電子メールを送っている。[B(2)エ] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット社会との付き合い方について興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。” 	
主な 評価 方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み	○	○	○
	スピーチ・グループ発表		○	○
配当時間	4時間			
補足等				

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	6メディアと情報	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	メディアを駆使する			
内容のまとめ	(書くこと)4h			
				・発見力 ・学ぶ力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	・さまざまなメディアの種類や特徴、メディアリテラシーをもとにした情報との向き合い方について理解を深める。	・「書くこと」において、メディアとの付き合い方を題材に設定して多様な資料を集め、調べたことを整理したり話し合ったりして、自分や集団の意見をまとめる。		・さまざまなメディアの特徴とそれから得られる情報について興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。
単元の学習内容	・情報が編集されていることを理解する。			
	・メディアごとに立場や条件が異なり、情報の伝え方が異なることを理解する。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	・さまざまなメディアの種類や特徴、メディアリテラシーをもとにした情報との向き合い方について理解を深めている。〔(1)エ〕	・「書くこと」において、メディアとの付き合い方を題材に設定して多様な資料を集め、調べたことを整理したり話し合ったりして、自分や集団の意見をまとめている。〔B(2)オ〕		・さまざまなメディアの特徴とそれから得られる情報について興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み		○	○
	スピーチ・グループ発表	○	○	○
配当時間	4時間			
補足等				

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修		
科目名	国語表現	教材 題材	1 相手や場面に 応じた会話	育成する 資質・能力	
単位数	2		2 建設的な議論 の進め方		・発見力 ・学ぶ力
単元名	会話・議論・発表				・行動量
内容のまとめ	(話す・聞く)5h				・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。	<p>・「話すこと・聞くこと」において、論点を明確にして自分の考えと比較しながら聞き、聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めたりする。</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、話し合いの目的に応じて議論をし、話し合いのしかたや結論の出し方について工夫したり、批評したりする。</p>		<p>・相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとする。</p> <p>・話し合いをよりよく進めることに興味をもち、意欲的に取り組もうとする。”</p>	
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・場面にふさわしい言葉遣いを考える。 ・適切な言葉遣いでロールプレイをする。 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いのステップを意識しながら話し合いに参加し、建設な議論になるように協力し合う。 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いに積極的に参加し、結論を出すために貢献する。 				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	・話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。[(1)イ]	<p>・「話すこと・聞くこと」において、論点を明確にして自分の考えと比較しながら聞き、聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ]</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、話し合いの目的に応じて議論をし、話し合いのしかたや結論の出し方について工夫したり、批評したりしている。[A(1)キ、(2)エ]</p>		<p>・相手や場面に応じた会話をすることに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。”</p> <p>・話し合いをよりよく進めることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。”</p>	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○	
	作文・プリント等への取り組み	○		○	
	スピーチ・グループ発表	○	○		
配当時間	5時間				
補足等					

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	3スピーチをしよう	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	会話・議論・発表			
内容のまとめ	(話す・聞く)5h			
				・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> 話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、情報を収集、整理して、内容を検討する。 「話すこと・聞くこと」において、聴衆に対してスピーチをしたり、それらを聞いて批評したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチをすることに興味をもち、意欲的に取り組もうとする。 	
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> 話すことの順序を考えて、わかりやすいショートスピーチをする。 話し手が話しやすい聞き方をする。 			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> 話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。[(1)イ] 	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、情報を収集、整理して、内容を検討している。[A(1)ア] 「話すこと・聞くこと」において、聴衆に対してスピーチをしたり、それらを聞いて批評したりしている。[A(2)ア] 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチをすることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。” 	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み	○	○	○
	スピーチ・グループ発表	○	○	
配当時間	5時間			
補足等				

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	3 日常生活の正しい過ごし方	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	表現を楽しむ			
内容のまとめ	(書くこと)4h			
				・発見力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・説明書の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。	・説明書の目的や意図に応じて、自分に関わる事柄の中から個性的な題材を決め、文体や情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にする。 ・説明すべき事柄を明確にし、事象を効果的に説明するなど、表現のしかたを工夫する。	・ユーモラスな取扱説明書を書くことに興味をもち、意欲的に取り組もうとする。	
単元の学習内容	・読者を意識して、物事の手順をわかりやすく書いて伝える。 ・接続表現や順序を表す言葉などを効果的に用いる。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・説明書の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。〔(1)イ〕	・「書くこと」において、説明書の目的や意図に応じて、自分に関わる事柄の中から個性的な題材を決め、文体や情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。〔B(1)ア〕 ・「書くこと」において、説明すべき事柄を明確にし、事象を効果的に説明するなど、表現のしかたを工夫している。〔B(1)オ〕	・ユーモラスな取扱説明書を書くことに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み	○	○	○
配当時間	4時間			
補足等				

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	8 みんなで作ろう 国語辞典	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	表現を楽しむ			
内容のまとめ	(書くこと)5h			
				・発見力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。	・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報を基に的確に説明するなど、表現のしかたを工夫する。	・言葉の定義を書いたり国語辞典を作ったりする活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとする。	
単元の学習内容	・辞書に親しみを持ち、言葉を意識し、語彙を広げ、言語感覚を豊かにする。			
	・辞書という言葉の定義のしかたや構成要素を意識し、わかりやすく適切な説明を書く。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)ウ]	・「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報を基に的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。[B(1)エ]	・言葉の定義を書いたり国語辞典を作ったりする活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み	○		○
	スピーチ・グループ発表		○	○
配当時間	5時間			
補足等				

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	10 エッセイを書こう	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	表現を楽しむ			
内容のまとめ	(書くこと)5h			
				・発見力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。	・読み手を楽しませるよう、さまざまなエッセイを参考にしながら適切な題材を決め、文章の構成や展開を工夫する。 ・読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりする。	・エッセイを書く活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとする。	
単元の学習内容	・読者を意識し、ほかのエッセイを参考にしながら、構成、文体、表現などを意識してエッセイを書く。			
	・書き上げたエッセイを読み返し、ほかの人の意見なども取り入れて推敲する。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。[(1)イ]	・「書くこと」において、読み手を楽しませるよう、さまざまなエッセイを参考にしながら適切な題材を決め、文章の構成や展開を工夫している。[B(1)ウ] ・「書くこと」において、読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。[B(1)カ]	・エッセイを書く活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み	○	○	○
配当時間	5時間			
補足等				

単元の計画

教科名	国語	対象学年・生徒	3学年 必修	
科目名	国語表現	教材 題材	1小論文とは何か 2反論を想定して書く	育成する 資質・能力
単位数	2			
単元名	小論文・レポート入門			
内容のまとめ	(書くこと)15h			
				<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて、説得力のある理由を吟味して、伝えたいことを明確にする。 ・読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いるとともに、反論などを想定して論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・反論を想定し、説得力を高めた小論文を書くことに興味をもち、意欲的に取り組もうとする。
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文の基本的な書き方を理解する。 ・意見を筋道を立てて書く。 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・原稿用紙の使い方や推敲の観点を理解する。 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・反論を想定して小論文を書くことの意味を理解する。 ・反論を想定して書く構成を理解し、それに沿って小論文を書く。 			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。〔(1)エ〕 	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、説得力のある理由を吟味して、伝えたいことを明確にしている。〔B(1)ア〕 ・「書くこと」において、読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いるとともに、反論などを想定して論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。〔B(1)イ〕 		<ul style="list-style-type: none"> ・反論を想定し、説得力を高めた小論文を書くことに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。
主な評価方法	授業内の活動への参加状況			○
	作文・プリント等への取り組み	○	○	○
配当時間	15時間			
補足等				